

特集 高橋秀雄・中脇初枝・梨木香歩
—90年代から 現在へ II—



「失われた20年」から「3・11」を経た今日。

子どもたちは、どう変化したのだろうか。

不透明な社会で、同調圧力を意識しつつも、「個」としての尊厳を模索する子どもたち。

特集「90年代から現在まで」の第Iステージ（三・四月号）では、石井睦美、魚住直子、朽木祥の三氏を取りあげた。

今回の第IIステージで登場した高橋秀雄、中脇初枝、梨木香歩の三氏を含めた六人の作家は、それぞれの手法で、子どもたちの世界と対峙してきた。

六人の作家が時代の中で苦闘し、描いてきた世界から喘ぎながらも、今を生きる確かな存在としての子どもの姿が、見えてくるのではないだろうか。

そして、明日が。